

岩出図書館講座×第2回わかやま生き物クラブ 「われら!!生き物調査隊～岩出図書館周辺で春を探そう～」

和歌山県 岩出市立岩出図書館

基本データ

所在地	和歌山県岩出市根来 1472-1
職員数	5人
うち司書数	2人
蔵書数	約310,000冊
利用登録者数	約33,000人
年間貸出冊数	約419,000冊 (児童用図書貸出数 約176,000冊)

テーマ・活動のねらい等

【テーマ】様々な利用者へのサービスの充実

【活動のねらい】

- 岩出図書館の自然環境に恵まれた立地を生かし、各分野の専門知識のある講師と一緒に図書館の周辺を散策しながら、植物や生物を観察・調査・採集・記録し、身近にある自然や環境に関心を持ち、生き物の多様性への気付きにつなげる。
- 自分が興味のある発見・採集したものを、すぐに図書館所蔵の資料で調べることで、対象を認識し知識を深め、実際の体験から主体的・協働的に、知ること、調べることの楽しさ大切さに気付く契機とする。

取組・活動の概要

【開催日】平成31年3月30日(土)

【場所】岩出図書館大会議室及び岩出図書館周辺

【対象】

- 自然や生き物に興味があり、歩いて探索できる子ども～大人(小学3年生以下は保護者同伴)

【参加者】64名

【講師】

- 動物教材研究所 pocket 主宰・わかやま生き物クラブ代表松本 朱実 氏
和歌山県生物同好会 土井 浩氏
日本鳥学会・龍門山の自然を守る会 中村 進氏
NPO 法人人と自然とまちづくりと 平井 研氏

【内容】

- 自然豊かな岩出図書館の周辺にはいろいろな生き物がいる。生き物調査隊になって、どんな生き物がいるか探し、興味のある生き物を観察・採取する。
- 鳥、昆虫、植物、水辺の生き物など各分野に詳しい専門家の先生方がアドバイスしてくれる。
- 野外での調査のあとは、図書館の本を使って知りたいことを調べ、生き物マップや図鑑を作成する。
- 後日、みんなで作った生き物マップを岩出図書館に展示。



興味ある生き物を観察・採取



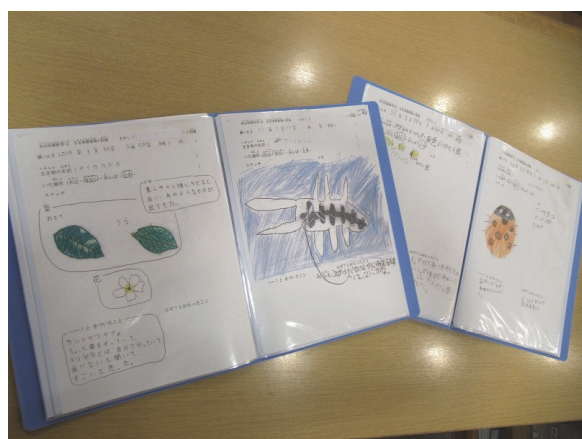
野外調査のあとに図書館での調べもの

取組・活動の工夫や特徴

- 調査地域周辺の地形や状態を把握し、危機管理・安全管理を十分行う。
- 主催者負担でイベント保険に加入する。
- 作成した記録（生き物マップ・手作り図鑑）は後日館内で掲示し、イベントや活動結果を周知する。



生き物マップの展示



手作りの生き物図鑑

取組・活動の成果や今後の展望

- 地域の自然環境や生物を知り合う方法やデータを共有し、作成した記録などを蓄積していく。
- 時期を変えて再度同じイベントを実施し、季節の移り変わりで生じた変化も体感できるようにする。

